

株式会社シラタキカク

しら た かず しげ
白 田 和 茂 代表



ヘアアクセサリーブランド立ち上げへ

JR 尼崎駅のほど近くにあるシラタキカク。アクリル素材のヘアアクセサリーの製造・販売を中心に、多数の事業を展開している。

代表の白田和茂氏は尼崎出身。音楽を軸として活動するアーティストでもあり、現在、イベント企画も含め、活躍の場は県外にも広がる。

高校卒業後は東京でミュージシャンとして活動したものの、音楽業界に一石投じたつもりが、“石”ではなく“マシュマロ”だったと悟り、帰郷。今更どこも雇ってくれないだろうと思い、「自分に何が合うかわからないので、思いつく事業を色々試そう」と、居酒屋を、次いでカジュアルバーをオープンした。このバーのポップアップショップとして、輸入雑貨や知人のハンドメイド製品を販売したところ好感触であったため、白田氏ご夫婦がともにデザインができることから、アクセサリーブランドを立ち上げることにした。

高級感を生む戦略と生産体制

シラタキカクのブランド「sAn (サン)」は、デザイン力と、レーザー加工機を駆使して実現される鋭角や曲線の形状、自社一貫加工により生み出される艶感となめらかさのある質感を強みとする。

アクリル製品は完成までに、アクリル板からの切り出し、研磨作業、傷消し、艶出しなどの工程がある。これまで工程ごとに分業されてきたが、白田氏が加工技術を学んだ工場が廃業することになり、「若い人が受け継いでくれるなら」と無償で生産機械を譲り受けた。その後も、高齢を理由に廃業する事業者が、新規参入した若者の存在を聞きつけて機械を譲ってくれたため、初期投資を

抑えつつ、自社で一貫加工ができるようになった。

しかし当初、販路開拓が上手くいかず、模索が続いた。ハンドメイドのポップアップショップに参加したり、ヘアアレンジブームを背景に、ヘアアレンジのプロである美容師やスタイリストを対象に営業したりするうちに、少しずつ認知度が高まり、白田夫婦が「この人と一緒に何かしたい」と思った美容師、さらにディズニーランド、STARBUCKS RESERVE ROASTERY やアパレルブランドとのコラボレーションへと発展していった。やがて、ヘアアレンジ雑誌に取り上げられ、さらに、TV ドラマで主演女優が身につけていたことで、エンドユーザーにも広く知られるようになった。

事業の多角化と起業者支援

現在、子供服ブランド、プレッツェルのショップもスタートし、事業を多角化している。

後続の起業家支援も始めた。阪神尼崎駅近くの空店舗をリノベーションした「E135° 25' N34° 44' building」（尼崎の緯度経度で、アマガサキビルディングと読む）では、飲食店の開業を支援するしくみを試み、3店がオープンした。

起業支援を通じて、街にバリエーションやにぎわいが増していくと、尼崎はもっと人が集まるようになる。白田氏は、「おもしろい人が元気なまち」をプロデュースしようとしている。

企業データ

代表者プロフィール：30代・男性・尼崎市出身
創業：2015年
従業員数：10人（パートを含む）
事業内容：アクリルを使ったアクセサリーの企画製造販売など
所在地：尼崎市西長洲西通 1-7-6（工場）
電話：06-6423-7365
ホームページ：<http://san-official.com/>